

相談役交代

第一空挺団長 岩村陸将補着任

第1空挺団長 兼習志野駐屯地司令前田忠男
忠男陸将補は12月18日付で幹部候補生学

校長兼前川原駐屯地司令に栄転された。
前田団長には県隊友会相談役として大変

お世話になり衷心より感謝申し上げます。
とともに益々のご活躍をお祈り致します。

同日付で中央即応連団副司令官から岩
村公史(きみひと)陸将補が着任された。
和田・森各支部長及び事務局長とともに

団長を表敬訪問し、相談役就任をお願い
した。団長は相談役就任を快諾され隊友

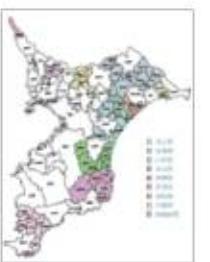
会活動への協力を表明された。岩村陸将
補は鳥取県出身、防大29期、イラク復興
業務支援隊長、西方防衛部長等を歴任。



隊友千葉だより

平成26年1月号 千葉県隊友会事務局

【事務所開所時間】
原則として月・水・金：1000～1500
(月・水：土屋 金：内田)



〒260-0042 千葉県千葉市中央区椿森1丁目26-9コンラッドビル4階 電話 043-306-2095 FAX 043-306-2096
電子メール chibataiyuu@angel.ocn.ne.jp ホームページ http://www.chibataiyuu.com/



富田 総会長 新年ご挨拶
明けましておめでとうございます。

千葉県隊友会会員皆様、在葉自衛隊の皆様、防衛関係諸団体の皆様をはじめ日頃から千葉県隊友会の活動に御理解・御協力を頂いている皆様、御家族ともども輝かしい平成26年の新春を迎えられましたこと、謹んでお慶びを申し上げます。

今年は、わが国の紀年法(初代天皇である神武天皇が即位したとされる年を元年(紀元)とする)では、皇紀2674年です。新年に当たり、先ずもって、2千数百年の長い歴史を保ち、その間、万世一系の国柄が続いているわが国の本年も変わらぬ豚糞を祈念いたいと存します。また、遠く祖国を離れアフリカ中近東地域等の苛酷な条件下での海賊対処やPKOあるいは他国の災害救援に従事され、さらには尖閣列島などの緊迫したわが周辺地域での様々な任務や国内の災害派遣等の任務に就き、そして訓練等に日夜懸々と務めておられる陸海空自衛官の皆様に対し、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、現下の国際情勢は、アフリカ中近東地域などにおいて宗教的、歴史的、領土的、あるいは政治経済的な要因による紛争や衝突が後を絶たず、むしろより尖鋭化激化している現状にあります。加えて米国の国際的指導力の陥り、あるいは中国、ロシアなどの国際影響力の増大等もあって、ますます混沌として将来を見通すことが困難な状況といえましょう。

我が国周辺地域に目を転じますと、陸海空軍はどちらよりサイバー、宇宙空間にまで拡大しつつある中国の軍事力強化とそれを背景とした海洋進出、それに伴う東シナ海等の緊迫度の増大、金正恩独裁体制固めに狂奔する北朝鮮の核・ミサイル開発などの軍事動向、ロシアの北方領土開拓の加速や極東地域の軍事力再強化など、予断を許さないものがあります。加えて韓国の朴槿恵大統領の反日姿勢などもあり、わが国を取り巻く情勢は、混沌としております。本年もこのような情勢、特に緊張した東アジア情勢は継続すると思われ、政府と国民が一体となつて、國益を見据えた毅然とした態度を保つことが今一層要求される年になりそうです。

一方国内においては、昨年末安倍政権が誕生してから今日まで約一年が経過しましたが、この間の我が国の変化には目を見張るものがあります。いわゆるアベノミクスによる経済の再生、確りとした

がります。いわゆるアベノミクスによる経済の再生、確りとした



Aブロック3位決定戦



◆ A ALSO Kホームセキュリティーシステム
◆ 加入の情報提供・契約で支部運営費を獲得!
◆ 今回、チラシを同封。本人への直接キャッシュバック5千円の他、成約会員(賛助会員・家族・親族加入紹介の情報提供含む)所属支部に加入1人当たり1万円の交付あり。

◆ 平成26年度 県隊友会 通常総会・表彰式・懇親会
平成26年4月23日(水)午後 三井ガーデンホテル千葉(千葉市中央区)で開催予定。
◆ 平成25年度 千葉県自衛隊入隊予定者激励会及び音楽会
平成26年3月8日(土)13時30分～15時45分 四街道市文化センターにおいて県父兄会主催(県隊友会・自衛隊協力会連合会・自衛隊援護協力会共催)で本年の自衛隊各種学校入校者・入隊者の門出をお祝い。多数の皆様の参加を。
◆ 26年度年会費納入・会運営協力費のお願い
払込用紙を同封しています。年会員の皆様は、年会費3千円を。また、入会11年を経過した75歳未満の終身会員の皆様には県隊友会の財務基盤改善のため会運営協力費(寄付、年会費と同額3千円)をお願いしております。
お手数ですが努めて本年3月末日までに納入をお願いします。なお、会運営協力費は寄付控除が受けられますので、領收証ご希望の方は、県本部事務所までご連絡を。払い込み時は、年会費3千円を。また、入会11年を経過した75歳未満の終身会員の皆様には県隊友会の財務基盤改善のため会運営協力費(寄付、年会費と同額3千円)をお願いしております。
◆ 26年度年会費納入・会運営協力費のお願い
払込用紙を同封しています。年会員の皆様は、年会費3千円を。また、入会11年を経過した75歳未満の終身会員の皆様には県隊友会の財務基盤改善のため会運営協力費(寄付、年会費と同額3千円)をお願いしております。
◆ 26年度年会費納入・会運営協力費のお願い
払込用紙を同封しています。年会員の皆様は、年会費3千円を。また、入会11年を経過した75歳未満の終身会員の皆様には県隊友会の財務基盤改善のため会運営協力費(寄付、年会費と同額3千円)をお願いしております。
◆ 26年度年会費納入・会運営協力費のお願い
払込用紙を同封しています。年会員の皆様は、年会費3千円を。また、入会11年を経過した75歳未満の終身会員の皆様には県隊友会の財務基盤改善のため会運営協力費(寄付、年会費と同額3千円)をお願いしております。

隊友会	
テーマ	『わが国をとりまく安全保障情勢と中国への対応』
第一席 岩崎義治	1330～1410 わが国をとりまく安全保障情勢
第二席 伊藤洋	1430～1600 中国の動向と日本の対応
基調講演	
第三席 佐藤義典	14:30～15:10 中国の軍事力と日本との競争
第四席 森山義久	15:30～16:10 中国の軍事力と日本との競争
第五席 長谷川義典	16:30～17:10 中国の軍事力と日本との競争
第六席 藤田義典	17:30～18:10 中国の軍事力と日本との競争
基調講演	
題名: 平成25年度 队友会開業甲信越ブロック・防衛セミナー	
開催: 平成25年3月15日(土)1330～1900	
会場: 千葉県議会議事堂 大ホール	
主催: 千葉県隊友会	
内容: 平成25年度 队友会開業甲信越ブロック・防衛セミナー	
講師: 佐藤義典(千葉県議会議員)、森山義久(千葉県議会議員)、長谷川義典(千葉県議会議員)、藤田義典(千葉県議会議員)	
料金: 1,500円(税込)	

防衛セミナー

参加お願いします。

防衛セミナー

期待したいと思います。

25年度部隊研修終了

首都圏防空・警戒の要

12月3日(火)、富田会長以下78名が参加、第44警戒隊(峠岡山分屯基地)を研修し、航空自衛隊航空警戒管制部隊の現状及び役割について理解を深めた。研修には予定(50名)を大幅に上回る会員が参加、千葉県最高峰の愛宕山山頂付近に位置する峠岡山分屯基地を訪問し、車両利用者はJR蘇我駅に集合、陸自バスに乗車、私有車参加者は鴨川市総合交流ターミナル峠岡山に移動した。山崎隊長挨拶及び田島副隊長による概況説明の後、3個グループに分かれ、それぞれレーダー地区・運用局舎の見学及び体験喫食が順次行われた。庁舎地区から山頂のレーダー地区へ移動は坂道を15分程度かけて登坂、久しぶりの体力鍛成にもなった。(希望者はバス移動。)レーダー地区では女性3等空曹からレーダー設備の構造、また運用局舎では監視小隊の空曹から監視業務及び対領空侵犯措置任務などについて口頭及びビデオを使用しての説明を受けた。体験喫食は通常の喫食人員を上回る大人数で押しかけたため3個グループに分けてハヤシライスを食し、久々の部隊食を味わった。折しも中国による尖閣諸島を含む空域への防空識別圏の設定及び特定秘密保護法案の参議院審議最終時期と重なり、結果的にタイムリーな研修となつた。

千葉花見川支部
支部長・副支部長公募!

農のさと」に立ち寄り乳製品を購入するなど楽しんだ。最後になりましたが、本研修(大人数)を受け入れてもらつた警戒隊長 山崎2空佐、調整窓口となり研修の細部を計画して頂いた田島副隊長をはじめとする隊員の方々及び移動用バスを支援して頂いた第1空挺団、支援調整を行つて頂いた千葉地方協力本部並びに現地で誘導・案内の支援に当たつた三好支部長以下安房支部の皆様に感謝申し上げる。

また途中、日本酪農発祥の地、「千葉県酪農のさと」で酪農の歴史や生乳の加工工程などを学びました。



レーダーの説明 ※当然ながら探知能力等秘密事項は教えられません。



山崎隊長挨拶

田島副隊長による概況説明

体験喫食

各県最高峰で最も低い
千葉県最高峰 愛宕山山頂408.2m

空挺団からの大型バス支援 深謝

レーダー地区への移動
心臓破りの坂!
まだまだ元気

千葉花見川支部
支部長・副支部長公募!

12月3日(火)、富田会長以下78名が参加、第44警戒隊(峠岡山分屯基地)を研修し、航空自衛隊航空警戒管制部隊の現状及び役割について理解を深めた。研修には予定(50名)を大幅に上回る会員が参加、千葉県最高峰の愛宕山山頂付近に位置する峠岡山分屯基地を訪問し、車両利用者はJR蘇我駅に集合、陸自バスに乗車、私有車参加者は鴨川市総合交流ターミナル「みんなみの里」に集合、空自バスに乗り換え峠岡山に移動した。山崎隊長挨拶及び田島副隊長による概況説明の後、3個グループに分かれ、それぞれレーダー地区・運用局舎の見学及び体験喫食が順次行われた。庁舎地区から山頂のレーダー地区へ移動は坂道を15分程度かけて登坂、久しぶりの体力鍛成にもなった。(希望者はバス移動。)レーダー地区では女性3等空曹からレーダー設備の構造、また運用局舎では監視小隊の空曹から監視業務及び対領空侵犯措置任務などについて口頭及びビデオを使用しての説明を受けた。体験喫食は通常の喫食人員を上回る大人数で押しかけたため3個グループに分けてハヤシライスを食し、久々の部隊食を味わった。折しも中国による尖閣諸島を含む空域への防空識別圏の設定及び特定秘密保護法案の参議院審議最終時期と重なり、結果的にタイムリーな研修となつた。

25年11月・12月入会者

祝入会【敬称略・順不同】

隊友会の発展にご協力を

市原 山野 謙之介(海)
船橋 齊藤 泰(海)
松戸 白井 宏充(海)
木更津 小杉 哲夫(陸)

特別会員等講演会に参加

12月6日(金)、隊友会が主催し、グ

ランドセル市ヶ谷において東京・神奈川・埼玉及び千葉の特別会員を招いて行われた。県からは特別会員の石井準一・宇都隆史各参議院議員秘書が出席された。正会員として富田会長、首藤・山本・林各支部長及び理事役等5名が参加した。また、宮本泰介豊野市長から祝電を頂き、会場で紹介された。

講演は藤繩祐爾理事長の挨拶・講師紹介で始まり、講師の元自衛艦隊司令官香田洋二氏は「中国の海洋進出と東シナ海情勢」の演題で中国が強大な海軍を必要とする理由、中国の国家戦略、島嶼防衛等参加自衛隊選手の遠征・合宿費(自己負担部分)及び全国自衛隊各種大会(バレーボール、陸上、ラグビーなど18個競技)の助成に使用し、自衛隊の体育振興に寄与します。なお、募金は締め切りましたが、遅れて届いたものは逐次、本部基金に送金します。

自衛隊体育振興互助基金
募金の御礼

皆様にお願いしておりました募金は12月27日時点で522人の方からご協力頂き、総額105万5千170円になりました。このうち、払込手数料・通信費・印刷費を除く、91万8千548円を隊友会本部に送金致します。協力して頂いた皆様に本紙面を借りて衷心から御礼申し上げます。

今後、隊友会本部に設置された「体育振興互助基金(本部特別会計)」から毎年度、「自衛隊体育振興互助基金」に送金(同基金はオリソニック・世界選手権・アジア大会等参加自衛隊選手の遠征・合宿費(自己負担部分)及び全国自衛隊各種大会(バレーボール、陸上、ラグビーなど18個競技)の助成に使用し、自衛隊の体育振興に寄与します。なお、募金は締め切りましたが、遅れて届いたものは逐次、本部基金に送金します)。

12月6日(金)、隊友会が主催し、グランデヒル市ヶ谷において東京・神奈川・埼玉及び千葉の特別会員を招いて行われた。県からは特別会員の石井準一・宇都隆史各参議院議員秘書が出席された。正会員として富田会長、首藤・山本・林各支部長及び理事役等5名が参加した。また、宮本泰介豊野市長から祝電を頂き、会場で紹介された。



歯に衣着せぬ熱弁 香田洋二 元自衛艦隊司令官



陸幕人事部長 山崎幸二陸将補 来賓挨拶、海幕人事教育部長、空幕人事計画課長他現役も参加



西元徹也 隊友会会长 懇親会挨拶



香田洋二氏(向かって左から2人目)



本県参加会員と後藤英二本部事務局長(向かって右)



宇都参議院議員秘書 長岡正剛氏(向かって右)

防衛ではないにも拘わらず現状では実態として総理大臣以下国民は尖閣諸島の防衛を海保に委ねている。ある日突然、中国軍奇襲部隊に上陸され、実効支配を既成事実化されたら、わが国にとって困った状況になる。政府の迅速な意思決定要領を含め早急に対処態勢を整える必要がある。

また、尖閣諸島と南西諸島の戦略的価値は全く異なる。尖閣は喫緊の問題で重要ではあるが、南西諸島は在沖縄駐留米軍の存在と相まって日本と東アジアにおける防衛態勢にとって死活的に重要なこと訴えた。

『連絡先』043-306-2095(県本部)又は043-250-8500(千葉花見川支部)
千葉花見川支部
土川 勝